



日々明朗 日々努力

飯豊町立飯豊中学校
令和6年度
第11号
令和7年1月27日
文責：新野幸博

「挑戦を習慣にする」

～ 足を止めずに 前に進もう ～

新しいことに挑戦しようとする時、脳が持つ「防衛本能」が働いてストップをかけようとする。そのため、掲げた目標を意識し続け、日々繰り返すことが大事だと言われています。もうまくできない日があっても次の日はまた気持ちを新たにしていこう。これが、「失敗を恐れず挑戦する」と捉えています。

中学生は失敗も成功も自分の責任で処理できます。失敗があったとしても後悔して終わるのではなく、改善を繰り返すことで目指す姿に近づいていく。この「過程」が重要だという認識を共有し、3学期のキーワードを「挑戦を習慣にする」としました。



そのために、「堂々とがんばる・挑戦する人」と「認め・励ます人」がいつもいる学校でなければならないですし、もっともっと飯豊中生自身が考え、判断し、協力し、新しいことに挑戦することを通し、新しい校風づくりの歩みを進めていくことが大事であることを確認しました。

3年生は、年明けすぐから高校入試等が始まっています。全校生が体調管理の面でも協力していますし、職員も緊張感を持って進路事務等を行っています。明日からは置賜地区の私立高一般入試が始まります。大事な時に緊張しない人なんていません。だからこそ、緊張を受け入れた上で、前向きに生活する学校の雰囲気がとても大切だと考えています。「自律（自分で考え、判断・行動し、結果に責任を持つ）」を意識してきたこれまでの、必ず飯豊中生を支えてくれると思います。



東北中学スキー大会

横澤蒼祐さん

回転2位・大回転3位

菊地透瑚さん

回転19位

1月25・26日、オニコウベスキー場で開催された標記大会において1年生の2名が出場しました。横澤さんは両種目とも山形県勢最高順位で入賞。菊地さんも19位(1年生だけの中では東北3番手)と、これまでの努力が大きな成果となってあらわれたことに心からの拍手を送ります。



職員研修会

1月8日に人権擁護委員の小野卓也氏を講師に招いた「LGBTQ+」についての研修を通し多様性と受容について改めて考え、教育活動を振り返る時間を持ちました。今年度は計8回の校内研修を行いました。以下に職員の感想をいくつか紹介します。

- ・ 人と人が接することの怖さも胸に置きながら、人との関わりを楽しみを見出し、子ども達と笑顔で関わっていききたい。
- ・ 立場や性別に関係なく、相手を尊重することが人と関わる上で大切だと改めて感じました。よさ(プラス面)が短所によって減っていくわけではない。よさを伸ばしていきたいです。
- ・ 普段の関わり方を見つめ直し、改善していく点を再確認しました。自分のことだけでなく、自分の周りの方々の負担も減らしていけるように、自分から動けるチームの一員でありたいと思います。
- ・ アンコンシャスバイアスについては気づくだけで言葉・行動に変化があらわれる…これを能動的に行っていきたい。自分の内面があらわれる言葉遣い、言い方で相手に不快な思いをさせたくないと思いました。
- ・ 今後も学び続ける姿勢を持ちながら私自身がロールモデルとなり、寄り添っていける教師でいたいと思います。
- ・ 子ども基本法についての研修がとても印象に残りました。すべての子どもが大切にされ、今とこれからにとって最も良いことを優先して考えられるように。そのような視点を忘れずに関わらなければならないと思いました。これからも学び続け、アップデートしていかなければならないと感じました。



飯豊中生の活躍

◆第39回信組杯バレーボール大会 女子の部 第3位

◆山形県中学校総合体育大会スキー (アルペン競技)

男子大回転 第9位 横澤 蒼祐さん (東北大会出場)

男子回転 第6位 横澤 蒼祐さん (全国大会、東北大会出場)

第12位 菊地 透瑚さん (東北大会出場) *東北大会結果は表面に記載

◆第26回飯豊町めざみの里書き初め大会

飯豊町長賞 大谷部 陸斗さん 山形新聞社賞 舟山 由華さん 金賞 横澤 妃南さん

◆第37回 長井市小中学校児童生徒書き初め大会 長井市長賞 舟山 由華さん



今後の主な行事予定(2月)

1日(土) 2年立志式・進路学習会
3日(月) 公立校推薦・前期(特色)選抜
6日(木) 期末テスト
7日(金) 第3回生徒会リーダー研修会

11日(火) 建国記念の日
14日(金) 第3回学校運営協議会
17日(月) 公立高校願書受付(～21日)
21日(金) PTA総括役員会・後援会理事会